

## 老年看護学概論

責任者・コーディネーター	地域包括ケア講座 野里 同 准教授		
担当講座・学科(分野)	地域包括ケア講座		
対象学年	2	区分・時間数	講義 12時間
期 間	前期		
単 位 数	1単位		

### ・学修方針（講義概要等）

超高齢社会を迎えた現在、高齢者は、生きてきた背景や価値観も異なる。核家族で生活している学生にとって、高齢者を身近な存在として関心を持つことから始めていく必要がある。本科目は、ライフサイクルから見た老年期の特徴を理解し、高齢者にとっての健康および加齢に伴う諸機能の低下が高齢者個々の生活にどのような影響をもたらすかを学び、それを支援していく老年看護の在り方を解説し、高齢者の生活の質の確保に必要な高齢者の人権擁護、倫理的課題や社会保障の現状と課題を学び、老年看護の役割を学ぶ。

### ・教育成果（アウトカム）

高齢者は、生活習慣や価値観が多様であることを学ぶことで、個々に応じたケアのあり方を理解できる。高齢者の身体的・精神的・社会的特徴を学ぶことによって、高齢者を全人的に捉え高齢者の苦痛の緩和、人権擁護などの必要性を理解することができる。また、高齢者を取り巻く社会制度の成立背景とその目的や役割を学ぶことによって、看護師の役割を認識でき、高齢者のQOLの向上につながる支援のあり方を考察できる。

#### 【学位授与方針と当該授業科目との関連】

ディプロマ・ポリシー：1, 2, 3, 4, 5, 7, 8, 9

### ・到達目標（SBO）

1. 老年期に関する統計的な特徴と将来の推計から今後の課題を説明することができる。
2. 老年期の身体的・精神的・社会的特徴を理解し自立に向けたケアの方法を説明することができる。
3. 高齢者のもつ価値観や社会的背景の多様性を理解し個々を尊重したケアを説明することができる。
4. 高齢者をとりまく社会を理解し社会資源の活用や多職種連携の必要性を説明することができる。
5. 高齢者の特性をふまえたヘルスアセスメントやコミュニケーションの方法を説明できる
6. 高齢者の倫理的課題を理解し権利擁護に向けた問題解決能力を身につけることができる。

【講義】

月日 (曜) 時限	講座(学科) 担当教員	授業内容/到達目標
4/5 (水) 3 限	地域包括ケア講座 野里 同 准教授	<p>超高齢社会の統計的特徴と健康指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・超高齢社会の現状と課題を統計的な特徴から説明することができる</li> <li>・健康指標から見た高齢者の特徴を説明することができる</li> </ul> <p>【事前学修】 超高齢社会の統計的特徴と健康指標を文献やテキスト等で調べる(60分)</p> <p>【事後学修】 超高齢社会の統計的特徴と健康指標について要点をまとめる(60分)</p>
4/17 (月) 2 限	地域包括ケア講座 野里 同 准教授	<p>老いるということ・老いを生きるということ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の生活の実態を理解できる</li> <li>・ライフサイクルの中の老年期の特徴を説明することができる</li> <li>・高齢者の生活史を知ることによって高齢者の多様性を説明することができる</li> </ul> <p>【事前学修】 ライフサイクルの中の老年期の特徴を文献やテキスト等で調べる(60分)</p> <p>【事後学修】 老いを生きることについて要点をまとめることができる(60分)</p>
4/24 (月) 2 限	地域包括ケア講座 野里 同 准教授	<p>高齢者にとっての健康</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の健康をアセスメントしサクセスフルエイジングの意義を説明することができる</li> <li>・健康寿命の延伸を妨げる要因（老年症候群・フレイルサルコペニア・ロコモティブ・シンドローム）について説明することができる</li> </ul> <p>【事前学修】 サクセスフルエイジングや高齢者の延伸を妨げる要因について文献やテキスト等で調べる(60分)</p> <p>【事後学修】 サクセスフルエイジングや高齢者の延伸を妨げる要因に超高齢社会の統計的特徴と健康指標について要点をまとめる(60分)</p>
4/25 (火) 3 限	地域包括ケア講座 野里 同 准教授	<p>高齢者をとりまく社会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・要介護高齢者の推移について説明することができる</li> <li>・要介護高齢者を介護する家族の負担について説明することができる</li> <li>・主な介護保険施設の役割と介護保険施設で働く看護師の役割について説明することができる</li> </ul> <p>【事前学修】 主な介護保険施設の役割と介護保険施設で働く看護師の役割について文献やテキスト等で調べる(60分)</p> <p>【事後学修】 高齢者をとりまく社会について要点をまとめる(60分)</p>

6/12 (月) 4限	地域包括ケア講座 野里 同 准教授	<p>高齢者看護の特性と高齢者看護に関わる諸理論</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者看護の特性を理解し、その特性に応じた高齢者看護について説明することができる</li> </ul> <p>【事前学修】 高齢者看護の特性について文献やテキスト等で調べる(60分)</p> <p>【事後学修】 高齢者看護の特性に応じた看護について要点をまとめる(60分)</p>
6/15 (木) 4限	地域包括ケア講座 野里 同 准教授	<p>高齢者看護における倫理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者看護における倫理的問題について理解しその対応策を考えることができる</li> </ul> <p>【事前学修】 高齢者看護の倫理的問題について文献やテキスト等で調べる(60分)</p> <p>【事後学修】 高齢者看護の倫理的問題に応じた看護について要点をまとめる(60分)</p>
6/21 (水) 4限	地域包括ケア講座 野里 同 准教授	<p>高齢者の加齢的变化とそれに伴う高齢者に多い疾患</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者の加齢的变化とそれに伴う高齢者に多い疾患を理解し、援助方法について説明することができる</li> </ul> <p>【事前学修】 高齢者の加齢変化とそれに伴う高齢者に多い疾患について文献やテキスト等で調べる(60分)</p> <p>【事後学修】 高齢者の加齢変化とそれに伴う高齢者に多い疾患について要点をまとめる(60分)</p>
6/26 (月) 4限	地域包括ケア講座 野里 同 准教授	<p>高齢者のヘルスアセスメントとコミュニケーション</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者の特徴を理解しヘルスアセスメントやコミュニケーションを実施時のポイントを説明することができる</li> </ul> <p>【事前学修】 高齢者のヘルスアセスメントやコミュニケーションを行う際のポイントを文献やテキスト等で調べる(60分)</p> <p>【事後学修】 高齢者のヘルスアセスメントやコミュニケーションを行う際のポイント 高齢者の加齢変化とそれに伴う高齢者に多い疾患について要点をまとめる(60分)</p>

・教科書・参考書等

教：教科書      参：参考書      推：推薦図書

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	ナーシング・グラフィカ 老年看護学(1)高齢者の健康と障害 第7版	堀内ふき他	メディカ出版	2023
参	看護学テキスト 老年看護学技術 最後までその人らしく生きることを支援する 改訂第3版	真田弘美他	南江堂	2020

・ 成績評価方法

定期試験 100%にて評価する。

・ 特記事項・その他

【事前事後学修の具体的内容及び時間】

シラバスに記載されている授業内容を確認し、予習をした状態で授業に臨むこと。各授業に対する事前学修の時間は最低 30 分を要する。グループワーク等のアクティブラーニングを取り入れ、伝える能力の強化を図ると同時に、事例を用いて問題解決能力とコミュニケーション能力を身につける。また、インターネットクリッカー（SLIDO）等を利用したクイズやディスカッションを行うため、指示があった場合はインターネットに接続できるように準備をしておくこと。

授業終了後は、ノートと教科書・配布資料等を用いて積極的に自己学修を行い、知識と理解の定着に努めること。

【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】

試験結果や授業に関する Q&A は、SLIDO やレスポンスカードを活用し、その中でも全体に伝える内容は次回の授業の際に説明する。

【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】

看護師（別表 3）：専門分野Ⅱ 老年看護学

・ 授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	ノート型 PC	2	講義資料およびインターネットクリッカーの提示
講義	プロジェクター	1	講義用スライド投影
講義	書画カメラ	1	講義用資料投影